

寺報

龍正寺

日なた 76号

一日法話

心のこもった

お題目は

逆境や苦難に

おちいったとき

必ずすく

ぬかぬ



<平成26年9月>

宝龍会
護持会

任職一言

日蓮大聖人御遺文、開目抄に云く

『鉄を熱くにいた甚うきたはざればきず疵隠れて見ず、
度度たかたか種たねおればきずあらはる。麻子あさのみをしぼる
に、つよくせ搾めざればきず油少きがごとし』

(訳) 例へば鉄をきた鍛へる場合に、思いきり強
く鍛へなければきず疵があっても出て来ない
が、度々種たねでうてはきず疵が現れるようなもので
ある。また麻の実を絞るのに強く搾らなけ
れば油が少ないようなものである。

私たちの回りには種々の苦難があります。
宗祖大聖人は、この苦難を乗り越える事が出
来る様に、たとえられた言葉だと思ひます。

自分自身が種々の事柄にとらわれない事です。
それは相手がどのような人であれ、どのよう
な環境に身を置かれようとも、しっかりし
た信念があれば、どのような苦難・逆境に

も冷静な対応が出来ると思います。

そして、その苦難・逆境を乗り越える力こそ、

子孫に繋いでいきたいと 생각합니다。

苦難の時こそ、成長の時、幸せのチャンス

がみつかる時です。

南

無

妙

法

蓮華

経

！

南

無

妙

法

蓮

華

経

！

南

無

妙

法

蓮

華

経

！



初心者マーク



子ども達の夏休みも終わり 新学期が始まります。
私の気持ちも少し引き締まるのを感じます。
夏のシーズンには各地でのお祭りが催されたり、各種イベント等
でいつもの見慣れた風景が多くの人で活気にあふれる
様子が大好きです。ただ、車が渋滞する事は大変ストレスを
感じます。イベントの時は仕方がないですけど。

普段の車での外出時も昔と比べると交通量が増えて
きているのを感じ緊張感が増します。

こんな私の娘が最近、車社会デビューをしました。
ヒカヒカの初心者マークを付けて運転席に娘が、助手席
に私が座ります。少し違和感があります。嬉しい気持ち
もあります。ドキドキです。心の中は大騒ぎですがなるべく
余計な事を言わないようにしよう、と心に誓って静かに座っ
ています。気がつくと体に力が入っています。いつもの道がこんなに
スリル満点、と笑いそうになります。我慢出来ずに笑っ
てしまうと娘が「何〜!？」と言います。

こんな調子で何とか走行していますが、カーブや踏切の
一旦停止ではかなり慎重な運転になります。

後続車のある時は私も気になって「すみません、運転手は
初心者です。ご理解下さい」と心の中で言っています。

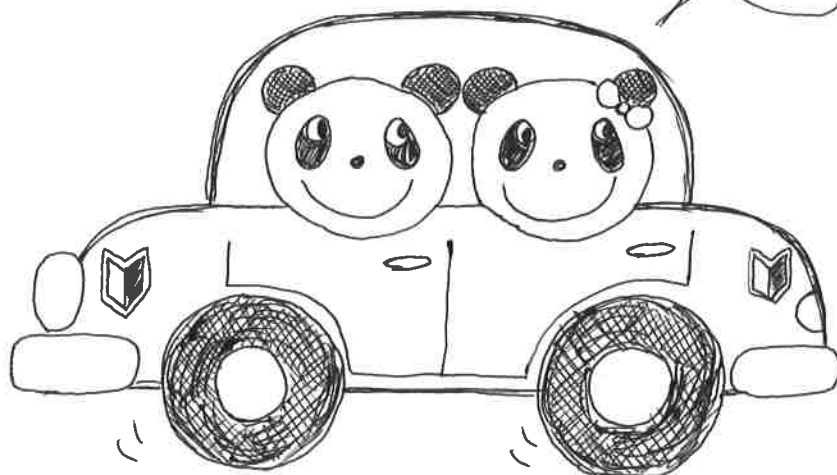
直接、後続車の方には言葉で伝えられないので車内で
祈るような気持ちでいるだけです。

けれど娘の車の後部に付いている初心者マークは正に
私や娘の思いを代弁してくれる物!! 今までも矢口ってはい
いたのですが、こんなにも有難く思えた事はありません
でした。娘にも「初心者マークがついてるんやで、焦らずにね」
と声をかけながら無事に運転する事が出来ました。
親子で手に汗で「疲れた〜」と言って笑いました。

今、娘が付けているのは初心者マークですが、高齢の方は
高齢者マークを付けています。他にも身体障害の方が付けるマーク、
赤ちゃんが乗っています、とか子供が乗っています、というステッカーを
付けている車もよく見かけます。運転手の事情も年齢も実に
様々だという事に改めて気がつきました。

ハンディのせいで車の運転に支障が出てしまった時に
役に立って欲しいのがステッカーだと思います。
ドライバーの方の少しの想像力と思いやりの気持ちで
優しい運転が出来るでしょう。そして優しい運転をしている
方を見て、又その方も優しい気持ちになれるでしょう。
こんないい連鎖がどんどん広がるといいと思います。

ちなみに私は運転が下手な中年女性です。
ステッカーを付けるとしたら「運転苦手、でしょうか?」いつも
一生懸命、運転しています。自分の唯一いい所は自分と
同じ様な方の状況をお察しできる所かな?
どうか事故の無い、皆に優しい車社会に
なります様に、とお祈り申し上げます。



南無妙法蓮華經

— 親の役目 —

夏休みも「終わり」、朝晩「過ごしやすくなってきました」ね。我が家にも初めての夏休みを「過ごして」小学生がいます。一緒に自由研究や勉強をして、忙しい中にも「楽しい夏休み」となりました。

その夏休みも「終わり」が「近付いた頃」、テレビで「宿題の代行サービスがある事」を知りました。「えっ!!」と思わず「声をあげてしまいました」が、その内容は、私にとっては「信じられないものでした」。

子供の筆跡を写し、写した紙に「切り込み」を入れて、書きたい場所に「写す」というアナログな方法でしたが、塾の宿題や習い事が「忙しい」、学校の宿題にまで「手が回らない」という理由で、ドリル以外にも「読書感想文やポスターなど」「絵心が無い」感じで!!という「依頼」もありました。

「信じられない」と思うのは「私だけ」でしょうか?! 忙しい中でも「優先順位」を決めて「計画的に」時間を作る事を「教えるのが親の役目だ」と思うのですが

その親が「このようにサービスを利用し続けなければ、
平気で人を馬鹿し、自分に嘘をつくことに気が
付かない子どもを育ててしまうよう、危機感を
覚えます。気が付かないまま大人になり、また、当
り前のように自分の子どもにも同じような事をして
しまう…。これが「繁」か、ていふと思うと怖いよね。

自分の代で気が付かせて貰ったのなら、えん張っ
て自分を変えていかなければなりません。いつか
全うな人間の方が「悪く言われる時代」が来るかも
しれません。どんな逆境にも屈したから、日蓮
聖人のように強い信念を持った子どもを育てて
いかなければならぬと改めて感じました。

〈 負の連鎖 〉

～ 伝えてはいけぬ事 ～

毎朝、新聞を読むとウンザリします。

殺人事件のない日はありませんね。特に、親が平気で子供を虐待・放置し死に追いやる事件は後か耐えませんが、とても心が痛みます。

どうして、この親は鬼になってしまったのだらう？ どのような環境で生きて来たのだらう？ 子供を死に追いやったこの親の親は我が子を殺してしまうような大人に、どうして育ててしまったのだらう。決してそのような出来事を誰も望んではいけないはずですが。

日蓮宗新聞の第2190号「伝える」ということに親から学ぶ「子育て・負連鎖」という論説がありました。

子供を虐待してしまう親の中には、自分自身がかかって親から虐待を受けて育ててきた人も少なくない。その体験が我が子の子育てへと伝われ、結果として不適切な養育を繰り返してしまう場合もある。

この「負の連鎖」は、決して次の世代へと伝えてはならないことは当然である。とありました。私自身、過去に同じ思いをした事があります。その時に自分が変わらなければ何も変わらない！と強く思いました。私がその事に気が付けたのは、御住職のアドバイスや法華経のおかげでした。

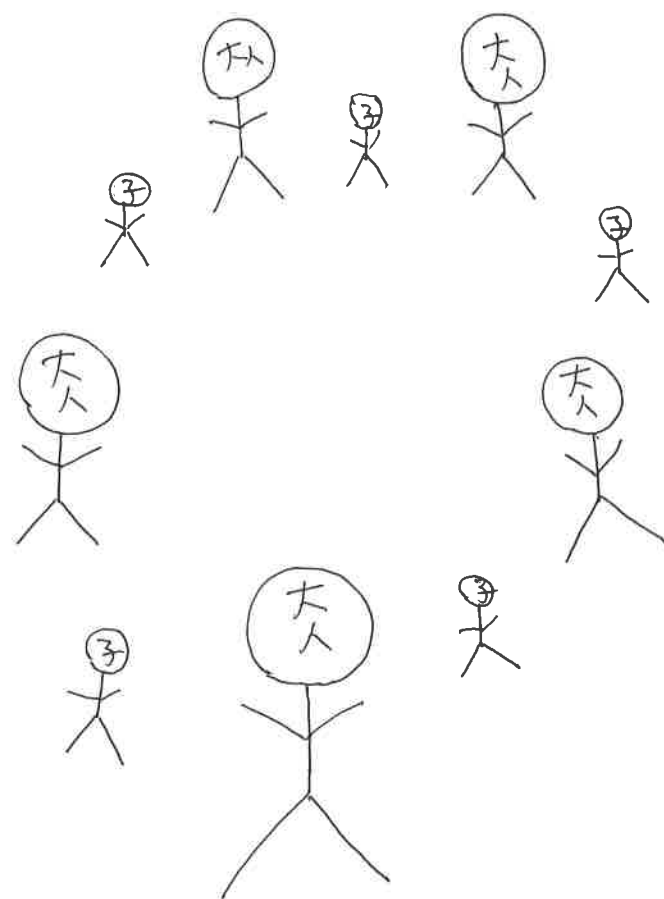
今は、私の子供・孫へ決して負の連鎖してはいけない！

私の代で改める事が出来る事に、喜びを感じています。

子供達を愛情持って養育しまはう。親の愛情は子供の養育になくはないものです。

子供達にこの上ない愛情を注ぎましょう。優しい愛の中で育ち大人になれば、我が子を死に追いやるような事には、ならないのではないかと思います。

少子化の現状の中、我が子に限らず、みんなでこれからの日本を支える子供達を、守り育てて行きましょう。



「お墓参りで」

8月31日に父・弟・私の3人でお墓参りに行きました。

弟は長男として、どうすべきかを考えて、昨年より自分のルーツである先祖、特に祖父母のお墓へ1~2回行っていました。

今回はお盆の月でもあったことで、必ず行くとう決めていたようです。

お墓は名古屋方面にあり、午前中に4ヶ所程お参りしました。

道中では、禅宗・日蓮宗のお教の内容の話を父がしていました。その博学ぶりに弟は、「おやじすごいなあ、いろんなこと知ってるよね。尊敬するわ」とばかりの思いを言葉にしていました。

弟は、父が話ベタな所を少し小バカにする所がありました。が、いろんな意味で父にはかみわいとわかり、素直に表現してのたご思いました。

親であっても完璧ではないのです。不完全であつて前なんです。子は親に自分の理想の親であることを望み求めます。でも人として見た場合、やはりおとめあうということで、互いに成長できるのでは

ないでしょうか。

有意義なお墓参りができ、弟・父に感謝です。

父は70歳台です。後何回、一緒にお墓参りに
行けるのかと考えると、数10回とは「ない」思います。

1回1回のお墓参りを大事にしていきたいと同時
に、親孝行をしていきたいと切に思いました。

9月行事内容

- 9月 7日(日) 14:00~ 役員会
- 13日(土) 10:00~ { 宗祖日蓮大聖人報恩会
龍口法難会
- 18日(木) 10:00~ 鬼子母尊神) 祈禱会
七面大明神
- 23日(火) 13:00~ 秋季彼岸中日法要会

住職行事予定

- 9月 5日(金) 15:00 協議員会 宗務所_{ニテ}

9月9予定

- 9月 8日(月) 各々の時間で 清掃、準備活動
? ? ?
- 13日(土) 法要終了後 片付け、準備
- 14日(日) 各々の時間で 清掃、準備活動
? ? ?
- 18日(木) 法要終了後 片付け、準備
- 19日(金) 各々の時間で 清掃、準備活動
? ↓ ↓
- 22日(月) ↓ ↓